

広野町職員を募集しています

■採用予定日 平成26年度途中採用職員：平成26年11月1日 平成27年度新規採用職員：平成27年4月1日
 ■職種・採用予定人員 【大学卒】①行政職②土木職③建築職・合わせて2人程度【資格免許職】④保育士⑤保健師・合わせて2人程度 ■受験資格 ①～③：昭和60年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人で、4年制大学以上を卒業した人または平成27年3月までに卒業見込みの人／④平成3年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人で、保育士資格と幼稚園教諭免許の両方を持つ人または平成27年3月までに取得見込みの人、⑤：年齢、学歴とも制限なし。保健師免許を持つ人または平成27年3月までに取得見込みの人（欠格事由は募集要項で確認してください。） ■試験方法：第1次試験は筆記試験（教養・専門）と職場適応性検査、第2次試験は個別面接と小論文 ■第1次試験の日時・場所：平成26年7月27日（日）／福島大学（福島市金谷川1番地） ■申し込み方法：申込書を平成26年6月27日（金）までに郵送（6月27日午後5時までに受領したもの）または直接（開庁日時内）広野町総務課庶務係（〒979-0402福島県双葉郡広野町大字下北迫字苗代替35番地・☎0240-27-2111）へ。募集要項と申込書は本町総務課が郵送請求（120円切手をはった返信用封筒同封）で入手可能。
 問 総務課 庶務係 ☎0240-27-2111

町の復興のため一緒に働けることを、楽しみにしています

復興企画課

えんどう ゆか
遠藤 結花（平成25年度採用）

私は、広野町の常勤職員となる前は、町の臨時職員として一年間働いていました。そこで、町の現状を把握していくうちに、生まれ育った町の復興に携わっていききたいという気持ちが強くなり、職員採用試験を受けました。

町の様子を見てみますと、まだまだ不便なところもありますが、多くの町民の皆さんが生活していて、少しずつ活気を取り戻していると実感します。また、私は、子どもが好きで幼稚園教諭2種免許や保育士資格も持っているので、復興が進むに連れ、多くの子どもたちが広野町に戻ってきてくれることを願っています。

誰にとっても住みやすくパワーアップした広野町になるよう、一緒に頑張っていきたいと思います。



福祉介護課

おおわだ とおる
大和田 徹（平成24年度採用）

私は、東日本大震災が発生したときは大学生でした。それからすぐにふるさとの広野町を訪れ、被災した町を自分の目で見たときに、自分の故郷の復興に携わる仕事がしたいと思い、広野町の採用試験を受けました。

私の担当している介護保険業務は、認定調査や介護予防教室など直接町民のみなさんと関わる機会が多い仕事です。日々、高齢者のみなさんとの関わりを通して、顔を覚えてもらったり、感謝の言葉をかけてもらったりしたときに、役場職員になってよかったと感じます。

自分の仕事が広野町の復興につながっていることを実感でき、生まれ育った町で働くことができることに、喜びを感じています。



人口と世帯数 (住民基本台帳人口による) 町内へ戻った人は必ず役場に届け出をしてください。

平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正により外国人住民についても集計しています。

● 町のすがた ●

世帯数 1,937世帯(+5)
 総人口 5,146人(-5)
 (男) 2,568人(-4)
 (女) 2,578人(-1)

平成26年4月30日現在

● 人のうごき ●

転入 29人
 転出 31人
 出生 5人
 死亡 7人

● 現居住者数 ●

町内居住者数 1,552人(+71)
 町内居住世帯数 782世帯(+27)

平成26年5月26日現在

※現居住者数は届出をされた方の数です。()内は、前月号との比較

Hirono Town Public Information



編集・発行/広野町役場総務課秘書広報係
 ☎(0240)27-2111

ホームページ <http://www.town.hirono.fukushima.jp>
 Eメール soumu@town.hirono.fukushima.jp

● 広野町役場

福島県双葉郡広野町大字下北迫字苗代替35
 ☎0240-27-2111(代)